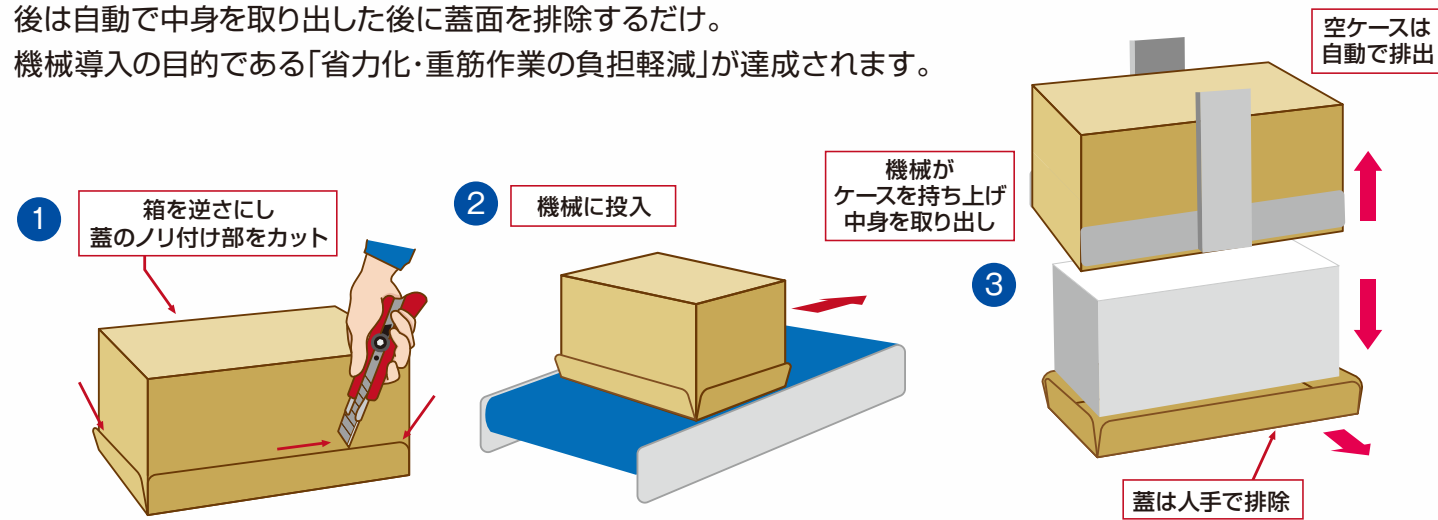


ラップラウンド式ほか多種にも対応

本装置はA式段ボールだけでなく、やり方次第で多種段ボールに対応します。
まずケースを逆さにし、人手で蓋のノリ付け部をカットして、本機へ投入。
後は自動で中身を取り出した後に蓋面を排除するだけ。
機械導入の目的である「省力化・重筋作業の負担軽減」が達成されます。



段ボールケースを自動で開梱、中身の取出し

ニッコーなら作業ラインをトータルでご提案

自動搬送ロボットによる「搬送」、ロボットアームによる「デパレタイジング」、
段ボール潰し機による「空の段ボール潰し」による、
作業を省人化、省力化できるラインをトータルでご提案できます。



機械仕様

全 長	2,200mm	段ボール種類	A式
全 幅	1,900mm	段ボール	L250~600mm
全 高	2,116mm	サイズ	W200~500mm
重 量	1,200kg		H150~400mm
電気容量	200V 5kW		10kg~最大30kgまで
エア容量	100ℓ/min~	処理能力	4箱/分

動画ご視聴は
こちらから



技術集団



<http://www.k-nikko.com>

本 社 ■ 北海道釧路市鶴野110番地1 〒084-0924
TEL 0154-52-7101 (代) FAX 0154-53-0878

東京営業所 ■ 東京都葛飾区西新小岩1丁目9番1号 〒124-0025
TEL 03-5654-6770 FAX 03-5863-0055

札幌営業所 ■ 北海道札幌市東区北8条東3丁目1-1 〒060-0908
TEL 011-788-8811 FAX 011-788-8812

ニッコーではお客様のニーズに合った最善のシステムのご提案をいたします。生産工程においてお困りになっていることなどございましたらお気軽にご相談ください。ニッコーのメカトロニクス技術はきっとお客様のお役に立ちます。

※このカタログに記載されている仕様・外観は改良のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。※この内容の一部または全部を無断で複製・転載することは法律で禁じられています。 NFD0009J_2505A





開梱作業改善と 紙粉排除を実現！

食品工場での原料の荷捌き工程は、人手での作業となっている部分が多く、重量物の取り扱いや作業環境による身体の負担、怪我の心配があり、省人化及び労務改善の観点から自動化を求める声が高まっています。また、従来の開梱機は段ボール自体をカットするため紙粉が出ます。しかし食品工場では紙粉は異物混入の原因になり得ます。

本装置はコンパクトで自動開梱。設置場所が柔軟に検討でき、労働環境改善にお役に立ちます。また箱自体ではなく、テープをカットするため従来に比べ紙粉発生が少なくなります。



品種データを設定するだけ！

位置調整・開梱・内容物取り出しを自動で

■ 本装置1台で完結

段ボールの開梱作業とワークの取り出し作業までを1つの装置で完結させました。

■ シンプル・コンパクト

設置場所の検討が柔軟にできます。

1 作業環境の改善 2 紙粉発生削減 3 重筋・開梱作業の改善



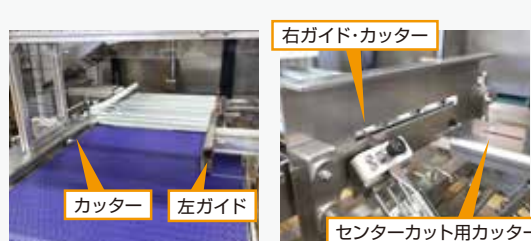
1 投入コンベア

- A 段ボールケースをセット
- B カット部へ移送
- C 昇降チャックが段ボールを把持



2 カット部

- A 左サイドのテープをカット
- B 右ガイドが突出し、右サイドのテープをカット
- C 原料排出部へ移動しながらセンターのテープをカット



3 昇降チャック・原料排出部

昇降チャックが段ボールケースを把持し、カット部を移動した後、強制開口ユニットで底面外フラップを開き、ケースを持ち上げ中身の原料を排出



4 空ケース排出部

昇降部チャックが空ケースを把持し排出

